令和7年度

第1回　淵野辺小学校 学校運営協議会（はやぶさネットワーク）

日時　令和7年5月20日（火）　午前10時から12時
会場　淵野辺小学校　2階　会議室

司会：事務局

＜参加者＞
学校運営協議会　委員
　小川　紳夫（大野北公民館　館長）
　前田　高志（麻布大学　教務部長　高大接続・社会連携プログラム開発センター長）
　芹野　浩三（桜美林大学　PFC事務室　室長）
　長岡　篤史（桜美林大学　PFC事務室　前室長）
　淺倉　勲（淵野辺小学校　校長）
地域コーディネーター
　福原　信広（サレジオ工業高等専門学校　事務局長）
オブザーバー
　大岸　梢（PTA副会長）
　水下　こずえ（PTA副会長）
教育委員会
　藤原　啓（学校教育課　指導主事）
事務局
　清水　綾（淵野辺小学校　副校長）
　田中　真理（淵野辺小学校　副校長）
　江口　しのぶ（淵野辺小学校　教務主任）
　植松　敏則（副教務・学びコーディネーター）

1　開会のあいさつ（校長）
・工事がいよいよ始まった。3～4年かけて新しい環境が作られる。

2. 学校運営協議会委員及び地域コーディネーター自己紹介
　（オブザーバー・事務局を含む）

3. 相模原市のコミュニティ・スクールについて（学校教育課：藤原指導主事）
・相模原市全校に設置することが決定した。
・学校運営協議会を通して、学校や地域や保護者がともに手を伸ばし、子供たちに身に付けさせたい力を共有して、ビジョンをもって取り組んでいくことが大切。
・淵野辺小の取り組みは、他校にも参考にしてもらえるものになっている。
・子供たちを取り巻く課題は、学校だけでは解決できない。地域や保護者の協力が必須。それぞれがつながりをもって解決していけたらよいと思う。
・令和6年度の学校評価を基に具体的な取り組みを考え、今年度の学校評価で結果を見ていけたらよいのではないか。

4．淵野辺小学校のコミュニティ・スクールの取り組みについて（事務局）

5．会長の選出
会長：小川委員

6．協議（進行：小川会長）
（1）令和7年度相模原市立淵野辺小学校　学校経営方針について
「子供と共に学び共に育つ学校」
【学校教育目標】自ら拓く　共に拓く
・自ら学ぶ子　・チャレンジする子　・認め合える子

（長岡委員）
・今後の学校と大学とのやり取りをどのように進めていくか。必要な学年と相談して進めていきたい。

（芹野委員）
・工事はいつまで行われるのか。
（淺倉校長）
・4年後まで（工事の日程説明）

（小川委員）
・この地域はどんどん人が増えている。
（淺倉校長）
・現在各学年5クラス
・50年前から子供の数はあまり減っていない。
（田中副校長）
・今年度、新しくダイワ地区ができ、まだ増えていくことが考えられる。

（福原地域コーディネーター）
・「教育活動の土台は人権と安全」となっているが、具体的なイメージはどのようなものか。
（淺倉校長）
・現在は、いろいろな教育方法が出てきている。先生方には何かに悩んだり困ったりしたときに「人権と安全」という視点に立ち返り考えてほしい。
（福原地域コーディネーター）
・「人権と安全」は子供たちのことであると思うが、保護者や地域の方にも伝えていくことが大切ではないか。男女共同参画やジェンダーなど保護者に向けた講演会などもできたらよいのではないだろうか。

＊学校運営協議会委員、地域コーディネーターより、令和7年度の学校教育活動について承認をいただいた。

（2）今年度の具体的な取り組みについて
　◯学校からの依頼、要望に対して
　　・どんな可能性があるか
　　・協議会として提案できること

（長岡委員）
・各クラスの総合的な学習のテーマはいつ頃決まるのか。
（淺倉校長）
・6月頃には決まっていくと思う。
（長岡委員）
・大学に対しての依頼があれば教えてほしい。
（田中副校長）
・大学生と楽しめる企画ができたらよいと思っている。
・子供たちの「やりたい」という思いから活動を作っていけたらよい。
（長岡委員）
・大学では授業の空きコマを活用してヨガをしている人もいる。
（小川委員）
・活動の可能性を広げられたらよい。この地域は恵まれた環境であるので、3大学にも力を貸してほしい。

（福原地域コーディネーター）
・授業で先生が困っていることを伝えてもらいたい。できないと思ったことでも伝えてもらえたら、方法や人材を検討し、できることもあるかもしれない。たとえ少ししかできなかったとしても、できた経験は積み重なっていくと思う。
・相模原町田地域教育連携プラットフォームでは、7月に大学生が子供たちにスポーツを教える活動を考えている。
・情報提供をどんどんしていこうと考えている。
・学校は1年単位で変わっていくが、1年で何かを仕上げるのは難しいことである。早いほうが取り組みやすいしスケジュールも組みやすいので実現できることもたくさんある。

（大岸PTA副会長）
・コロナ禍でできなかった活動がたくさんあるので、今の活動がよいと思う。ぜひ、続けてほしい。2年間かけての活動があると、もっと充実した活動ができるのではないか。

（水下PTA副会長）
・子供たちが空きスペースでできる活動に、「ヨガ、筋トレ」という発想がなかったので、PTAでもフィードバックしていけたらと思っている。

（3）今後の日程について
　・第2回：　7月24日（木）14：00～16：00
　・第3回：11月12日（水）10：00～12：00
　・第4回：　2月10日（火）14：00～16：00

7．閉会のあいさつ（事務局）
・本日はありがとうございました。